

ひまわり通信

後援会だより
ひまわり通信第3号
●神谷さだお後援会事務所●
〒472-0017 知立市新林町新林 8-1
電話・FAX 0566-85-0323

《ごあいさつ》

寒中お見舞い申し上げます。

日頃より神谷さだおの議員活動に多大なるご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年初当選させて頂きはや半年が過ぎ、皆さまのご支援にお応えできるように日々努力し取り組んでおります。



“猪突猛進”

地域・知立市のために
今年も **全力でがんばります!**



アピタ前で街頭演説する神谷さだお

昨年12月の定例議会では、「高齢者福祉・介護について」をテーマに一般質問いたしました。今回その内容についてご報告させていただきます。

【議会報告】

(問) 知立市の65歳以上の高齢化率は平成30年3月現在19.6%で、全国、愛知県と比較しても低い状況にあるが、今後確実に上昇し平成37年には21.6%に達すると推定。高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯、認知症高齢者の大幅な増加が予測される。

本市として、今後介護施設を増やす計画はあるか。

(答) 平成31年度に実施予定の第8期介護保険計画アンケート調査の結果から、特別養護老人ホームや認知症の方を対象とするグループホーム等の地域密着型サービスの施設整備について検討したいと考える。

(問) 地域から孤立した状態で家族など誰にも看取られずに自宅で亡くなる、いわゆる孤独死が社会問題となっており、緊急時、地域住民に連絡が届く緊急通報装置の導入についての考えはどうか。

(答) 現在、知立市においても一人暮らしの高齢者等を対象に緊急通報装置設置事業を実施しており、400世帯以上の高齢者世帯に設置しているが、人感センサーはついていない。そのようなタイプのものがあることは聞いており、有効であると考えているが費用対効果を含めて、今後研究していく。



<平成31年新春講演会「一緒に考えよう日本の未来～プライドを捨てた男の人生訓」聴講体験記>

弁士：元衆議院議員 杉村太蔵 氏

(所感)

今後平均寿命が100歳を迎える時代に、年金問題を考えると、現在破綻した年金基金の状況下40代の働く世代よりも後期高齢者が圧倒的に増えてくると予測される。

今後、年金問題を考えていく上で国に任せきりになるのではなく、国民全体で訴えていかなければならない課題であると考えている。